

[参考資料]

## 農作業事故防止に向けた想定される事故内容及び対策

毎年、トラクター等機械からの転倒・転落等による死亡事故が発生しています。各作業等において、想定される事故内容に対応した対策が必要です。

作業等	場 所	想定される事故内容※	対 策
機械の整備及び点検	機械格納庫等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 誤操作による機械への挟まれや巻き込まれ</li> <li>・ 工具による負傷</li> <li>・ メンテナンス不備による故障・事故（ボルトの締付不足、ベルトの破損、エンジンのオイル不足等）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 機械取扱説明書に基づく適正なメンテナンスの実施及びメーカー等への整備依頼</li> <li>・ ジャッキアップ等安定した機械の設置確認</li> <li>・ 点検作業時のエンジン停止確認</li> </ul>
始業前点検	自宅や事務所、格納庫等	同上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 作業機の日常点検・始業前点検の実施</li> <li>・ 朝礼等において作業内容や体調、服装等の確認</li> <li>・ 安全作業のための服装、保護具等の着用・携行</li> <li>・ 危険箇所等の掲示物による見える化、ヒヤリハットの共有</li> <li>・ 無理のない作業の段取り</li> </ul>
ほ場と自宅の移動	一般道や農道	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ トラックの荷台からの人の転落</li> <li>・ 道路走行中の後方車両からの追突</li> <li>・ 操作ミスによる路肩やトラック等への積み込み作業時等における機械の転落</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 交通ルールの遵守（トラックの荷台に人を乗せない、道路走行できない機械は運搬する等）</li> <li>・ ヘルメット等保護具の着用</li> <li>・ 低速車マークや安全フレームの装着、シートベルト、反射材の着用</li> <li>・ 路肩等の危険箇所点検</li> <li>・ 農道の軟弱箇所の補強</li> <li>・ 安定した安全な足場・ステップの使用</li> <li>・ 道路走行時のトラクターのブレーキ連結</li> </ul>
ほ場への出入り	ほ場出入り口及び畦畔	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 機械操作時の転倒や用水路等への転落</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 段差が大きい場合や不安定箇所には、土砂を入れる等して、緩やかな傾斜（30度程度）と幅のある出入り口となるよう補修する</li> <li>・ ほ場進入方向の確認（畦畔を乗り越える場合は、畦畔に対して車体が直角となるよう進入）</li> </ul>
農作業	ほ場内	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 機械への挟まれ、巻き込まれ</li> <li>・ 機械の転倒、転落</li> <li>・ 障害物との衝突</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 作業機の詰まり等を除去する場合は、エンジンを停止し、作業部停止を確認</li> <li>・ 機械に巻き込まれない服装（タオルを首に掛けたり、腰に下げるのは厳禁）、作業用手袋やヘルメット等保護具の着用</li> <li>・ 安全キャブ・フレームなど安全装置の備わった機械を使用する</li> <li>・ 機械等の取扱説明書の熟読と、正しい使用方法の確認</li> <li>・ トラクター等操作時は、斜面や段差等、不安定箇所に特に注意を払い作業を行う</li> <li>・ 草刈り機使用時は、周囲にいる人の状況をよく確認する</li> <li>・ 歩行型耕耘機で後進する場合は、機械と柱等に体が挟まれないように周囲の状況に注意する（格納庫、ハウスは要注意）</li> </ul>
	作業所内	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 乾燥機等、稼働機械への接触事故</li> <li>・ 荷物移動中の上層階からの転落</li> <li>・ 資材等の落下による下敷き</li> </ul>	

			<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 周囲が見えにくい場合は、誘導者を置く</li> <li>・ ゆとりある作業の実施と作業中の適度な休息</li> <li>・ 作業と作業の間に一呼吸置くとともに、次の作業に移る前に危険箇所及び作業手順を再度点検する</li> <li>・ 作業所内の整理整頓</li> <li>・ (特に従業員がいる法人・団体等は) 作業者に対する操作訓練・安全教育の実施</li> </ul>
その他		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 台風、大雨・河川氾濫、雷等の自然災害による被害</li> <li>・ 夏場作業中の熱中症</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 緊急時の連絡体制確認</li> <li>・ 家族等への行き先等事前伝達</li> <li>・ 複数人による作業の実施</li> <li>・ 天気予報を確認し、危険が想定される場合、作業を自粛し避難する</li> <li>・ 体調のチェック、こまめな水分補給・休息</li> <li>・ 万が一に備え、労働者災害補償保険や傷害共済等に参加する</li> </ul>

※想定される事故内容は、これまでの事故発生事例から引用